

平成 2 1 年度一般会計当初予算説明資料

8 款 土木費

1 項 土木管理費

景観まちづくり課 (内線: 7 3 8 7)

4 目 建築指導費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考												
				国庫支出金	起債	その他	一般財源													
(新) とつとりの鰻 絵・なまこ壁の魅力 を伝える事業	4,443	0	4,443				4,443													
トータルコスト	8,586千円 (前年度 0千円)																			
従事する職員数	正職員: 0. 5 3人																			
主な業務内容	調査、企画調整、イベント実施、周知、補助事業																			
事業内容の説明																				
<p>1 事業概要</p> <p>鳥取県内の鰻絵・なまこ壁等の地域資源を観光資源としても活かし、その魅力を県内外に伝え、地域の活性化に繋げると共に伝統技能の継承を図る。</p> <p>(1) 魅力ある鰻絵、なまこ壁素材の発掘 左官関係団体、専門家等で委員会を組織し、委員と共同で県内に埋もれている鰻絵、なまこ壁などの素材を発掘し、リストを作成する。</p> <p>(2) 魅力ある鰻絵・なまこ壁素材・技術を伝える 委員会の協力のもと、以下の事業を行う。 ①「鳥取の魅力ある鰻絵・なまこ壁を伝えるフォーラム」開催 鰻絵・なまこ壁に精通した著名人、専門家を招き、県内1ヶ所で開催 (内容案) 講演会、パネルディスカッション、写真パネル展示、左官技術実演公開 等 ②巡回展示会の開催 県内東部・中部・西部の各所、さらに近畿で写真パネル展示を行い、その魅力をPRする。 ③「鳥取の魅力ある鰻絵・なまこ壁」冊子の作成 広く魅力を県内外に伝えるため冊子を作成する。 (掲載案) 所在地マップ、写真・コメント、県内の特殊性や全国の傾向、左官技法の紹介 等 ④簡易パンフレットの作成 県外発信用に概要版として作成し、県内外の観光業者、イベント会場、観光案内所等で配布</p> <p>(3) 将来を担う子供たちへの伝承 小中学校等で、子供たちに鰻絵・なまこ壁等の左官技術を実演し、魅力を伝える活動を行うグループにその費用(材料費・印刷製本費等)の助成を行う。 補助対象事業費上限100千円×補助率1/2×3グループ</p> <p>○平成22年度以降に検討する事業等 ①「全国鰻絵・なまこ壁サミット in とつとり」の開催 ②地元市町村と連携し、ガイド育成の取組 ③山陰文化観光圏での連携、アジアとの交流の検討</p>																				
<p>2 事業費 4,443千円 (内訳)</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">①委員会開催経費</td> <td style="width: 25%;">517千円</td> <td style="width: 50%;">④巡回展示会経費</td> <td style="width: 25%;">48千円</td> </tr> <tr> <td>②フォーラム開催経費</td> <td>1,250千円</td> <td>⑤パンフレット作成費</td> <td>500千円</td> </tr> <tr> <td>③紹介冊子作成費</td> <td>1,978千円</td> <td>⑥子供たちへの伝承補助金</td> <td>150千円</td> </tr> </table>									①委員会開催経費	517千円	④巡回展示会経費	48千円	②フォーラム開催経費	1,250千円	⑤パンフレット作成費	500千円	③紹介冊子作成費	1,978千円	⑥子供たちへの伝承補助金	150千円
①委員会開催経費	517千円	④巡回展示会経費	48千円																	
②フォーラム開催経費	1,250千円	⑤パンフレット作成費	500千円																	
③紹介冊子作成費	1,978千円	⑥子供たちへの伝承補助金	150千円																	